

親子関係をよくするストローク育児

野間和子

野間メンタルヘルスクリニック院長

今、

親ができる

とても

大切なこと。

親子関係を

よくする

ストローク育児



さまざまな意味での
危機的状況を迎えているわが日本。
なかんずく民族として、家族としての絆が
危うく感じられる今日的状況への、
明快・適確な提言の書。

小倉 清

(精神科医・クリニックおぐら院長)

今、親ができるとても大切なこと。 親子関係をよくするストローク育児



9784772612074



1920037015008

ISBN978-4-7726-1207-4

C0037 ¥1500E

定価=本体1500円+税

もくじ

第1章

子どもの

応援団長になる

第2章

親の悩み・子どもの悩み

第3章

いじめの構造

第4章

子どもを伸ばす

「ストローク」の魔法

第5章

心のしくみ

第6章

親だって

変わることができる

親は子どもの応援団！

どんなに過酷な環境の中でも、

子どもはマジシャンのようにあれこれ工夫をして、

親との絆を保って生き延びようとします。

その知恵とパワーのすごさに、私はときどき圧倒されてしまいます。

だからこそ、精一杯のエールを送りたいと思います。

親が応援しないで、だれが子どもを守れるのでしょうか。

親が、大人たちが送るエールの声が届けば、

子どもはきっと自分を信じて大切に生きていけるでしょう。

——あとかきにかえてより



●著者紹介

野間和子 (のまかずこ)

野間メンタルヘルスクリニック院長。精神科専門医。

精神保健指定医、国際TA協会認定会員、TA101インストラクター、再決断療法士。

横浜市立大学医学部卒業後、横浜市立大学医学部精神医学教室に入室、その後、神奈川県立こども医療センターに児童精神科医として20年間勤務。

1991年、横浜に「野間メンタルヘルスクリニック」を開業。

◎共著『子どもの精神療法』（誠信書房）『女の子を育てる』『男の子を育てる』（大泉書店）『治療者としてのあり方をめぐって』（株式会社チーム医療）など。